

製品名: コネキシン 37 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09230**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	37kDa

抗原情報

遺伝子名	GJA4
別名	GJA4; Gap junction alpha-4 protein; Connexin-37; Cx37
遺伝子 ID	2701.0
SwissProt ID	P35212
免疫原	抗血清はヒト GJA4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 81-130

背景

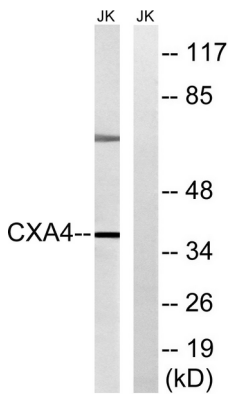
この遺伝子はコネキシン遺伝子ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質はギャップジャンクションの構成要素です。ギャップジャンクションは、細胞間チャンネルの配列から構成され、低分子量物質が細胞から細胞へと拡散する経路

を提供します。この遺伝子の変異は、アテローム性動脈硬化症および心筋梗塞のリスク増加と関連付けられています。[RefSeq 提供、2008年7月],機能: ギャップジャンクションは、コネクソンと呼ばれる膜貫通チャネルの密集したクラスターで構成されており、低分子量物質はこれを介して細胞から隣接する細胞へと拡散します。、類似性: コネキシンファミリーに属します。、類似性: コネキシンファミリーに属します。アルファ型 (グループ II) サブファミリー。、サブユニット:コネクソンはコネキシンの六量体から構成されま。、組織特異性:心臓、子宮、卵巣、血管内皮など、複数の臓器や組織で発現します。、

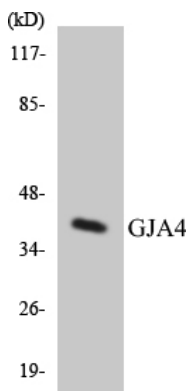
研究分野

-

画像データ



GJA4 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



GJA4 抗体を使用した 293 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。